

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 23 年 2 月 17 日 (2011.2.17)

【公表番号】特表 2009-520615 (P2009-520615A)
 【公表日】平成 21 年 5 月 28 日 (2009.5.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2009-021
 【出願番号】特願 2008-547493 (P2008-547493)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 29/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

【 F I 】

B 4 1 J 29/00 C

G 0 6 F 3/12 R

G 0 6 F 3/12 D

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/00 E

【手続補正書】
 【提出日】平成 21 年 12 月 16 日 (2009.12.16)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

内蔵されるメモリ内にストアされた画像、ディスプレイ・デバイス・コントローラ、および前記ストアされた画像を表示するための画像ディスプレイを有するディスプレイ・デバイスとともに使用するためのプリンタであって、

協働して画像に従う形で受け側媒体に対する提供側材料の転写を生じさせるべく適合された印刷エンジンおよび受け側媒体移送機構を収容する外部構造と、

ディスプレイ・デバイスの電気コネクタが電気インターフェースと電気接続を形成して前記プリンタと前記ディスプレイ・デバイスの間に電気接続を提供できるように前記ディスプレイ・デバイスを受け入れ、かつ前記ディスプレイ・デバイスを位置決めするべく適合されたディスプレイ・デバイス・インターフェースと、

前記画像ディスプレイ上に呈示されるものに影響を与える信号を前記ディスプレイ・デバイス・コントローラに送信するべく適合されたプリンタ・プロセッサと、
 を有し、

前記ディスプレイ・デバイス・インターフェースは、前記プリンタと前記ディスプレイ・デバイスの間における電気接続を維持しつつ、前記ディスプレイ・デバイス・インターフェースを前記プリンタの前記外部構造に対するポジションの範囲の間において移動可能な形で前記外部構造に調整可能にマウントされ、その結果、前記プリンタと接続された関係にある間、前記プリンタの前記外部構造に対して 1 を超えるポジションに画像ディスプレイが位置決めされることが可能となるプリンタ。

【請求項 2】

印刷エンジンおよび画像を印刷するための受け側媒体移送路を保持するプリンタ・ハウジング、および前記ハウジングに結合されたドッキング・インターフェースであって、デジタル・カメラを、カメラの電気コネクタが前記ドッキング・ステーション内の電気イ

ンターフェースと電氣的に係合して位置決めされることが可能となるように受け入れるべく形状設定されたドッキング・インターフェースと、

前記デジタル・カメラ内のコントロール・システムに対する信号の伝達を、前記デジタル・カメラの前記コントロール・システムに前記伝達される信号に基づいて前記ディスプレイ上に画像を呈示させる態様で生じさせるべく適合されたプロセッサと、
を有し、

前記ドッキング・インターフェースは、前記外部表面に回転可能にマウントされ、前記電気コネクタが、前記プリンタ内において、前記電気インターフェースと前記電気コネクタの間における電気接続を維持しつつ、前記ドッキング表面が前記ハウジングに対して複数のポジションに回転することを可能にする形で接続される、プリンタおよびデジタル・カメラ・システム。

【請求項 3】

ディスプレイ・デバイスとともに使用するためのプリンタであって、

前記ディスプレイ・デバイスの電気コネクタと結合し、かつそれとともに電気接続を形成するべく適合された電気インターフェースを有するドッキング表面と、

前記電気接続を維持しつつ、前記ディスプレイ・デバイスを回転するための回転手段と

、
前記ディスプレイ・デバイスに、前記ディスプレイ・デバイスのディスプレイ上に呈示されるものに影響を及ぼす信号を送信するための駆動手段と、
を有するプリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

図11、12、および13は、被ドッキング・ディスプレイ・デバイスを伴うプリンタ20の別の実施態様を示している。この実施態様においては、調整表面160がハウジング21上に提供される。調整表面160もまた、ハウジングに関して移動可能にマウントされ、コントロール68a～68dおよび/またはステータス表示器39a～39dのポジションがディスプレイ・デバイス・インターフェース100および外部ハウジング21に関して調整可能となり、システムのためのコントロールの配置においてユーザにより高い柔軟性を提供できるように、少なくともローカル入力コントロール68のうちのいくつか、および/またはステータス表示器39a～39dのうちのいくつか調整表面160上に配置される。この実施態様においては、配置されるディスプレイ・デバイス・インターフェース100が回転軸A周りに回転可能に外部ハウジングにマウントされ、調整表面160が概略でこの回転軸A周りに回転する環状リング上に位置決めされる。しかしながらこれが必須ではなく、別の実施態様においては、ディスプレイ・デバイス・インターフェース100がディスプレイ・デバイス・インターフェース100の1つまたは複数の移動軸と独立の1つまたは複数の軸に沿って移動するべく適合されることは可能である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

図14および15は、被ドッキング・ディスプレイ・デバイスを伴うプリンタ20のさらに別の実施態様の端面図を示しており、ここではプリンタ20が、水平寸法、垂直寸法、および奥行き寸法を有し、前記ディスプレイ・デバイス受け入れエリアが、水平、垂直、および奥行き寸法のうちの少なくとも2つの範囲から画像ディスプレイ112を見るこ

とができるようにディスプレイ・デバイス・インターフェース 100 を回転可能に位置決めするべく適合される。特に図 14 および 15 の実施態様には、ディスプレイ・デバイス・インターフェース 100 が、画像ディスプレイ 112 の視角におけるバリエーションを可能にするべく調整可能な接触表面 102 を有することが図解されている。それに代えて、ディスプレイ・デバイス・インターフェース 100 に対する水平、垂直、および奥行き寸法のうちの少なくとも 2 つに沿ってディスプレイ・デバイス・インターフェース 100 の可変ポジションを提供する従来的な構造を使用できる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

【図 1】プリンタおよびディスプレイ・デバイス・インターフェースのブロック図である

。

【図 2 A】それぞれ、図 1 の実施態様の平面図および側面図である。

【図 2 B】それぞれ、図 1 の実施態様の平面図および側面図である。

【図 3 A】ディスプレイ・デバイスのデジタル・カメラ実施態様の外観図である。

【図 3 B】ディスプレイ・デバイスのデジタル・カメラ実施態様の外観図である。

【図 3 C】ディスプレイ・デバイスのデジタル・カメラ実施態様の外観図である。

【図 3 D】ディスプレイ・デバイスのデジタル・カメラ実施態様の外観図である。

【図 4】組み合わされたプリンタおよびディスプレイ・デバイスを種々のポジションにおいて示した平面図である。

【図 5】組み合わされたプリンタおよびディスプレイ・デバイスを種々のポジションにおいて示した平面図である。

【図 6】組み合わされたプリンタおよびディスプレイ・デバイスを種々のポジションにおいて示した平面図である。

【図 7】組み合わされたプリンタおよびディスプレイ・デバイスを種々のポジションにおいて示した平面図である。

【図 8】組み合わされたプリンタおよびディスプレイ・デバイスを種々のポジションにおいて示した平面図である。

【図 9】被ドッキング・ディスプレイ・デバイスを伴うプリンタの別の実施態様を示した平面図である。

【図 10】被ドッキング・ディスプレイ・デバイスを伴うプリンタの別の実施態様を示した平面図である。

【図 11】被ドッキング・ディスプレイ・デバイスを伴うプリンタの別の実施態様を示した平面図である。